

もしかして 若年性認知症？

認知症は高齢者だけの病気ではありません。
早期発見・相談・受診が大切です。

～気づきのサイン～

- 以前にくらべ、仕事のミスが目立つようになり、よく怒られる
- 計算が出来なくなってきた
- 約束を忘れてしまう
- 忘れ物が増えている
- 料理の手順が分からなくなってきた
- 知っている場所で道に迷ってしまう



自分で不安に感じる
周りで気になる方がいる

ご相談ください

港区若年性認知症相談窓口

港区南部地域包括支援センター内
みなとオレンジチーム

電話 06-6536-8198

月曜日～土曜日（祝日除く）9:00～17:30

相談無料、相談内容、個人情報等秘密厳守します。

若年性認知症とは

65歳未満で発症した認知症の事です。

判断力が低下したり、手順を踏んだ作業をする事が難しくなったり、今いる場所や時間が分からなくなる事があります。

日常生活や仕事等、普通の生活が困難になってくる可能性があります。

心配されること

仕事ができなくなる経済的な問題

配偶者や子供の就業・就学問題

家族の介護疲れ

周囲の理解不足による誤解

これからの生活の為に早期相談・早期対応が大変重要です。

何かおかしいなあと感じたら、ご相談下さい。

大阪市認知症初期集中支援推進事業

この事業は大阪市から港区南部地域包括支援センターが受託し、実施しています。